

# Birdland Junior English から Birdland English Course へ

文英堂 編集部

## ● BJE から BEC へ

中高一貫校の中学段階3年間の英語学習向けに編纂された3冊シリーズのテキスト Birdland Junior English (以降 BJE) Unit I～III が誕生してから、はや7年になります。英語の重要性がますます高まりつつある中で、多くの先生方に支えられ、BJE シリーズは、少しずつではありますが、学校教育の現場に浸透してまいりました。

高等学校で学ぶ文法事項を Unit I～III ですべて扱いながらも、リーディングやコミュニケーションの要素をバランスよく取り入れたテキストとして、おかげさまで、高い評価をいただいております。

英語音声にできるだけ多く触れてもらうため、CD 1 枚に収録した MP3 方式の音声教材を全 Unit で付属品とし、豊富な周辺教材を用意するなど、使い勝手には細心・最大の配慮と工夫を凝らしています。特に Unit I では、

- (1) 文法事項の例文すべてにイラスト・写真を付け、
- (2) 入門期の学習者がアルファベットを学習する際に印刷体の文字を見て戸惑うことがないように、専用の書体を使用し、
- (3) 筆記体の導入、指導にも対応できるようにしてあります。

2004 年以来、実際にこの BJE シリーズをご採用・ご使用して下さった先生方からは、内容に関するご質問や改善のためのご提案を数々いただいております。その中で、「Unit III のリーディングは、語数が多く、語彙レベルも高く、素材内容も難しい」というのは、顕著なご意見の一つでした。中位レベルの採用校で 1 unit の学習を 1 年間で終えることは教える側としても容易ではなく、学習者の負担も大きいとの指摘も受けました。

また、「BJE と高校英語の接続」も大きな課題となりました。BJE がスタートした当時の状況としては、新たに高校用の総合的なテキストを制作するよりも、すでに数多く出版されている高等学校用の英語検定教科書にゆだねることとしていました。し

かし、特に中高一貫校で BJE の採用を検討していただくためには、高校段階でのテキストの有無が重要な条件の一つとして挙げられるようになってまいりました。

これらの問題点を解消すべく、以下の通り Birdland Junior English, 特に Unit III を再構成し、また名称を Birdland English Course (以降 BEC) に改め、全体を 5 冊シリーズとすることとし、2011 年度中には、改訂作業がすべて完了する運びとなりました。

- ◆ BJE III のリーディングパート (POWER UP) 12 題材を、BEC III と IV に 6 題材ずつ振り分ける。III で使用する題材については、英文をやさしく書きかえ、使用語数を減らすなど、学習者の負担軽減を図る。
- ◆ BEC IV を新たに制作し、BJE III POWER UP の 6 題材を使用する。
- ◆ 従前の姉妹版でリーディングに特化したテキスト Birdland English Course for Reading を BEC V とする。

以上を図示すると、次ページ下の表のようになります。

\*\*\*\*\*

今回のシリーズ改訂で特に大きく変わった BEC III と新刊 BEC IV について、簡単に紹介いたします。

## ● Birdland English Course III

「文法 (Grammar Focus) → コミュニケーション (COMMUNICATION) → リーディング (READING SPRINT/POWER UP READING)」という 1 レッソンの大きな流れは BJE III をそのまま踏襲していますが、先述のとおり、前身 BJE III のリーディングパートのうち、6 題材を BEC IV に譲り、残りの 6 題材を偶数レッスンに配し (POWER UP READING)、それに先立つ奇数レッスンに各偶数レッスンの読解題材への導入になるような短めの題材・確認問題を配しました (READING SPRINT)。これにより読解題材がレッスン間で有機的なつなが

り (READING SPRINT → POWER UP READING) をもち、学習への動機づけをさらに強化する役割を果たしています。

Grammar Focus は、若干の変更はありますが、取り上げる文法項目については BJE Ⅲ からの変更はありません (文法事項は、高等学校で学習する内容を含めて、Unit I～Ⅲ で終えるという方針に変更はありません)。COMMUNICATION も、大きな変更はありません。

### ● Birdland English Course Ⅳ

1 レッソンの構成は、「GRAMMAR FOCUS & WRITING → COMMUNICATION SKILLS → READING SPRINT / POWER UP READING」という流れになっています。

GRAMMAR FOCUS & WRITING では、Unit I～Ⅲ でひとつおとり学んだ文法項目を発展させ、こんどは自ら用いて英文を書くトレーニングを通して、よ

り一層の定着を図ります。

COMMUNICATION SKILLS では、おもに、身近な話題についてイラストや写真、地図等を用いたリスニング力の強化を通じて、コミュニケーション能力を鍛えます。

リーディングパートでは、奇数レッスン (READING SPRINT) で、Topic Sentence や Listing などのリーディングスキルを学び、見開き 2 ページ分の Rapid Reading で実践します。偶数レッスン (POWER UP READING) に BJE Ⅲ の 6 題材を配置し、英文の内容についての意見表明ができるレベルのリーディングを目指す構成になっています。

制作には万全を期しておりますが、今後も、本シリーズの改善のために、先生方にはご指導・ご教示のほどを願い願うばかりです。□

(各レッスンのおもな構成)

BJE I (14 課)	⇒	BEC I (14 課)	Grammar Focus → POWER UP (Listen and Read) → SOUNDS → WRITING (奇数レッスン) / COMMUNICATION (偶数レッスン)
BJE II (12 課)	⇒	BEC II (12 課)	Grammar Focus → POWER UP (Listen and Read) → COMMUNICATION → SOUNDS → WRITING
BJE Ⅲ (12 課)	⇒	BEC Ⅲ (12 課)	Grammar Focus → FOCUS REVIEW (奇数レッスン) → SOUNDS → COMMUNICATION → READING SPRINT (奇数レッスン) / POWER UP READING (偶数レッスン)
		BEC IV (12 課)	GRAMMAR FOCUS & WRITING → COMMUNICATION SKILLS → READING SPRINT (奇数レッスン) / POWER UP READING (偶数レッスン)
BEC for Reading (12 課)	⇒	BEC V (12 課)	INTRODUCTION → KEY WORDS & PHRASES → THINK AHEAD → FIRST READING / SECOND READING → POST-READING TASK (SUMMARY / DISCUSSION / FURTHER STUDY)